

協まちネットの総論確認に向けて

1. 10 / 19 組織部会の検討を受けて（たたき台）

（1）ネットワークの役割（計画書 P23～24、P29 及び第 1 回組織部会を受けて）

協まちネットは、協働の理念を町全体に浸透させ、住民参加型のまちづくりを実現するため、主に下記の役割を担う。

- ①まちづくり（団体）活動情報の集約・体系化・発信
- ②まちづくり人材の売り手・買い手のパイプ役
- ③まちづくり（団体）活動相互の連携と協働支援（団体と協まちネットは対等の関係）
- ④協働事業のメニュー化及び重点モデル事業の実施（アクションプラン）

（2）参加対象と参加方法

①参加対象について（計画書 P25～26）

※協働推進計画によると、ネットワーク参加メンバーは次の構成となっている。

- ア. 公募住民
- イ. 地域コミュニティ
- ウ. 団体・機関の構成員

※企業の参加は、地域住民のネットワークが成熟していく過程で、地域貢献登録などの形で考慮していく。

②団体参加（登録）について（第 1 回組織部会を受けて）

※従来からのまちづくり活動団体の力を活用するため、なるべくすべての団体（広域 NPO 等含む）に何らかの関わりを持ってもらえる参加枠組みを考案し、連携・交流できるよう配慮する。（多少なりとも、まちづくりへの参加意識を促す）

<例>

- 参加 1 会議参加 協まちネットの常設型分野グループ会議への参加登録
- 参加 2 行事参加 協働モデル事業等の協まちネット行事への協力参加登録
- 参加 3 情報参加 団体活動情報と協働情報の情報交流登録

※例えば、初年度「参加 3」で、様子見て次年度「参加 2」へ移行可能

※「協働のまちづくり条例」施行をチャンスとして、呼びかけに反応するよううまく働きかけていく。

(3) 分野グループ構成について（第1回組織部会を受けて）

※分野グループは、下記を基本として調整する。これ以外でも受け入れ可能とする。事業部会のワークショップ企画と連動して調整する。

- | | | |
|--------------|---|-------|
| 1) 健康福祉グループ | } | 運営委員会 |
| 2) 都市安全グループ | | |
| 3) みどり環境グループ | | |
| 4) 産業観光グループ | | |
| 5) 教育文化グループ | | |

推進本部の部会仮設定（参考）

- | |
|------------------|
| 1) 健康・福祉グループ |
| 2) 都市・みどり・安全グループ |
| 3) 環境・産業グループ |
| 4) 教育・文化グループ |
| 5) 企画・総務グループ |

(4) まちづくり情報の収集・発信（計画書 P29）

- ・既存のまちづくり活動情報の収集・データベース化
- ・協働のまちづくり条例の施行にあわせた協まちネットの PR 活動
- ・その他外部の関連情報収集

2. 10 / 19 事業部会の検討を受けて（たたき台）

【ワークショップ実施の目的（案）】

協まちネットの形成に向けたシミュレーション（模擬）企画として公開ワークショップを開催し、協働の実際の進め方やネットワークの構成、全体運営を検証する。

→計画書 P31「協まちネット PR 事業（住民学習会）」

→計画書 P32 平成 19 年度計画「協働のまちづくり学習会開催（ワークショップ手法の活用）」

＜まちづくりワークショップ企画のために＞

～協働のまちづくり事業の企画体験～

（1）日程・会場候補

1 回目／平成 20 年 2 月 2 4 日（日）、1 6 日（土） のいずれか 1 日

2 回目／ 3 月 1 6 日（日）、 8 日（土） のいずれか 1 日

会 場／総合体育館多目的室、又は藤久保公民館ホール

（2）参加対象者

※組織部会の検討を受けると、既存団体へ参加呼びかけも想定できる。

①準備委員 24 名（6 分野×4 人） ※残 5 名は全体スタッフへ

②一般公募 24 名（6 分野×4 人）～32 名

③各分野関係団体より 12 名（6 分野×2 人）

※団体声掛けの基準が難しいため、社協や商工会の事務局、淑徳大学等の公共的性格の強い団体か？

④町職員 12 名（6 分野×2 人） ※協働推進検討部会（係長中心）

合 計 = 72 名～80 名

（3）討議グループ分け

①グループ数、グループ人員は？

→H17 では、1 グループ 10 人が限界だった。それを超えると同分野でも 2 つに分けた。H17 実績は、6 グループ（5 分野）×平均 6 人＝36 人

例）8 グループ（6 分野）×9 人＝72 名程度か？

②分野グループの種類と各グループのテーマ設定（モデル事業）は？

→組織部会で検討中のネットワークのグループ構成を基本に、別紙のとおり仮設定

③グループの進行（ファシリテータ）は？

→各準備委員（あらかじめ分野チームを組んで対策検討）

④討論のまとめ方は？

→グループごとに報告書や企画提案書などの残る形

(4) アドバイザー（候補）

①伊藤雅春

- ・職業等：(有)大久手工房代表、愛知学泉大学教授
- ・専門：ワークショップ、コミュニティデザイン
- ・実績：多摩まちづくりワークショップ、三鷹市丸池復活プランづくりワークショップを指導

②工藤秀美

- ・職業等：ひとアンドまち研究所、NPO 事業サポートセンター、東洋大学講師、日本 NPO センター、市民サポートセンター日野運営委員、富士見市まちづくりコーディネーター、新宿区まちづくり相談員
- ・専門：まちづくり・地域づくりコーディネーター、NPO コーディネーター
- ・実績：三芳町第4次総合振興計画のワークショップ、日野市総合計画進行管理、富士見市協働による公園づくり調査ほかを指導

③庄嶋孝広

- ・職業等：プラットフォーム大森・市民社会パートナーズ、日本経営協会講師、聖学院大学・別府大学非常勤講師、元東京ランポ、NPO 法人おおた市民活動推進機構理事
- ・専門：ファシリテータ、ワークショップ、市民参加条例
- ・実績：ワークショップによる合意形成講座（相模原）、「協働がまちを変える」講演（和光市）他

④松下啓一

- ・職業等：相模大学客員教授、ひらかた市民活動センター副理事長、元横浜市職員
- ・専門：現代自治体論（まちづくり、NPO・協働論ほか）
- ・実績：市民活動のための自治体入門（福井）、自治と協働のための市民フォーラム（草津）、みんなで考えよう協働のまちづくり（鳥取）
- ・著書：「自治体 NPO 政策」「新しい公共と自治体」ほか

別紙（事業部会（3）討議グループ分け）

→推進計画 P30 及び P14 参照

（討議題材としての協働事例の例示）

- | | | |
|---------------|---|------------------------------|
| 1) 健康・福祉グループ | … | 高齢者・障がい者見守り活動 |
| | … | 地域ぐるみの子育て |
| | … | 子育てネットワーク組織化 |
| | … | ファミリーサポートセンター活動 |
| | … | まちのバリアフリー化・安心マップ |
| 2) 都市・安全グループ | … | 子ども見守り防犯活動
(スクールガード、青パト等) |
| | … | 交通安全サポーター |
| | … | バス交通の改善 |
| | … | 自主防災活動（水防活動） |
| 3) みどり・環境グループ | … | 公園づくり |
| | … | 緑のボランティアネットワーク |
| | … | 雑木林管理協定 |
| | … | みどりのサポーター
(公園・街路等緑化・清掃活動) |
| | … | 環境美化活動 |
| | … | 不法投棄監視・通報 |
| 4) 産業・観光グループ | … | 地場産ブランド化・特産品開発 |
| | … | 農業サポーター・体験農園 |
| | … | 遊休農地活用(花畑等観光&埃対策) |
| | … | こぶしの里等地域資源活用 |
| | … | グリーンツーリズム（民泊） |
| | … | 空き店舗活用等商店街活性化
生産者・消費者交流 |

5) 教育・文化グループ

- … 三富サポーター
(緑と歴史のガイド、体験学習支援)
- … 学校支援ボランティア(学習・部活)
- … 公民館等学習施設づくり

6) 協働企画運営グループ

- … 協まちネットの組織運営
- … まちづくりへの住民参加促進
- … まちづくり広報活動(撮影・取材等)
- … 多分野にまたがる地域活性化戦略